

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2014, 9, 4 NO, 162

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170
区議会控室 3312-2111(内)2319



「豪雨対策下水道緊急プラン」の詳細を聞き取り 荻窪、阿佐ヶ谷、善福寺地域が対策地区に

都下水道局と取り組み方針の懇談

8月22日(金)、吉田信夫都議、山田耕平区議とともに、東京都が策定した「豪雨対策下水道緊急プラン」に関する聞き取りを行いました。緊急プランでは、「50ミリ拡充対策地区」として、荻窪、阿佐ヶ谷地域が、「小規模緊急対策地区」として善福寺地域が指定されました。50ミリ拡充対策地区として指定された荻窪地域の取り組み内容は、大宮前幹線流域に、幹線を増強する新たな施設の整備を行うというものです。(下図取り組みのイメージ図参照)

緊急プラン実施地区の追加を

緊急プランでは、今後の局地的な集中豪雨等による浸水被害の発生状況により、実施地区の追加を検討することが示されています。



杉並区内では、各地で浸水被害が発生しており、緊急対策の拡充が必要です。懇談では、都下水道局に実施地区の追加を要請しました。また、浸水被害の実態を正確につかむことは急務であり、実態調査の実施を杉並区にも強く求めています。

豪雨対策下水道緊急プラン

取り組み方針の概要

昨年の集中豪雨や台風による甚大な浸水被害を受け、被害軽減のために策定。3つの取り組み方針に基づき事業を推進する。

□75ミリ対策地区

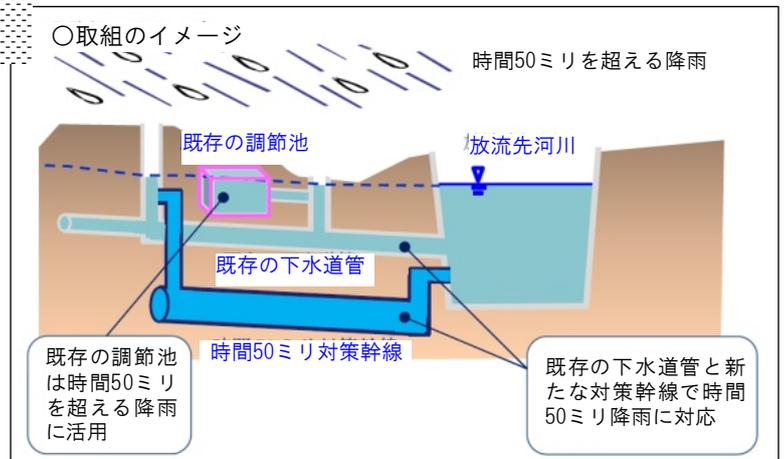
既存施設の下に時間75ミリ対応の新たな対策幹線の整備等

□50ミリ拡充対策地区

周辺の既存貯留施設の活用等、可能な対策を組み合わせる新たな施設の整備等

□小規模緊急対策地区

バイパス管の設置や区と連携した雨水マスの増設、グレーチング蓋への取り換え等、現場状況に応じた対策



事業期間

速やかな着手に向け関係機関との調整を進めていく。2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に、一部完成した施設を暫定的に稼働させるなど、整備効果が早期に発揮できるよう工夫した取組を行う。

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

宮前5丁目区有地

特養ホーム整備の運営事業者決まる

宮前5丁目の計画用地



宮前5丁目区有地を活用した特別養護老人ホームの運営事業者が決定しました。公募に対して、日本全国から22もの法人の応募があり、審査結果の最上位の法人が選定されました。

現在、建設業の人手不足や2020年の東京五輪対応などにより、住宅や公共施設など建物の建設コストが上昇を続けています。過度の建設コストの高騰により、運営事業者の参入にも足枷がかかるケースも発生しています。そのため、保育所や特養ホーム等の施設整備計画にも遅れが出始めている自治体もあり、深刻な事態となっています。

そうした状況の中、杉並区の特養ホーム整備に22もの法人が応募してきたことは重要です。行政が用地確保に責任を持ち、事業採算点に見合う規模の用地を確保した場合は、事業者の参入を促進することが示されました。

今後も特別養護老人ホーム等の施設整備は、区が用地確保や運営補助に積極的に取り組むことが求められます。

■計画概要

法人名 : 社会福祉法人 桐仁会
所在地 : 東京都調布市下石原3-44-1
予定地 : 杉並区宮前5丁目5番 約3630㎡
整備施設 : ユニット型特別養護老人ホーム 定員78人
併設ショートステイ 定員10人
建物構造 : 鉄筋コンクリート造 地上3階

■今後のスケジュール(予定)

2014年(H26年) 9月 住民説明会
2015年(H27年) 10月 着工
2016年(H27年) 9月 竣工
2016年(H27年) 12月 開設

吉田都議の水彩画展開催中です



納涼のつどい 開かれる

8月30日、52名の参加で、くすやま美紀地域の納涼のつどいが開かれました。落語あり、歌あり、大変楽しいつどいになりました。来年春の区議選に向け、頑張ろうと決意を固めました。

吉田信夫 花の水彩画展
9月1日~30日まで
荻窪駅 西口
荻窪5-14-13
TEL3392-8947
8:00~18:00 日・祝日定休

吉田信夫都議の水彩画展が、荻窪駅南側ずらん通りの喫茶店「沙羅」で開かれています。(9月30日まで)ぜひ、お立ちより下さい。

なお「沙羅」は、9月いっぱい閉店だそうです。いつも党のポスターを貼らせていただいていたなど、お世話になりました。ありがとうございました。